

令和4年 第7回

宮崎市教育委員会（定例会）

会 議 録

令和4年 第7回宮崎市教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和4年7月20日（水）13：40～15：00

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 【教育長・教育委員】

西田教育長、今門代表教育委員、畠山委員、片山委員、小林委員

【事務局】

（企画総務課）川邊課長、砂田補佐、堀室長、佐藤主任主事、河野主事

（学校施設課）河野課長

（学校教育課）重盛課長

（教育情報研修センター）堀之内所長

（生涯学習課）長田課長

（保健給食課）井上課長

（文化財課）白坂課長

4 議 題

番 号	件 名	説 明 者
議案第34号	第二次宮崎市教育ビジョン（宮崎市教育振興基本計画）の変更について	企画総務課長

5 報 告

番 号	件 名	説 明 者
報告第27号	令和4年第5回宮崎市議会臨時会（7月）の報告について	教育局長
報告第28号	新型コロナウイルス感染症に係る対応について	教育局長
報告第29号	その他の事案の報告について	教育局長
報告第30号	第1回宮崎市公立夜間中学設置検討委員会の報告について	企画総務課長

西田教育長	<p>それでは定刻になりましたので、ただ今から、第7回教育委員会定例会を開会します。</p> <p>本日の傍聴者はありません。</p> <p>会次第「2 会議録署名人の指名」です。本日の会議録の署名人は、私西田と、畠山教育委員を指名させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
委員	異議なし。
西田教育長	<p>会次第「3 行事報告等」に入ります。1ページをお開きください。(1)教育長報告は、こちらに記載のとおりです。</p> <p>このうち、まず、7月13日(水)に行われた「令和4年度宮崎県市町村教育長連絡協議会第2回支部長会」について報告します。</p> <p>3ページをご覧ください。「令和4年度宮崎県市町村教育長連絡協議会第2回支部長会」は、7月13日(水)に教育情報研修センターで開催されました。県内市町村の教育長が集まり、令和4年度の研修会に係る議事が諮られました。</p> <p>次に、7月14日(木)に東京都で行われた「令和4年度全国都市教育長協議会第3回常任理事会・理事会合同会議」についてと、7月15日(金)に同じく東京都で行われた「令和4年度中核市教育長会第1回総会」について、報告します。</p> <p>4ページと5ページをご覧ください。まず、「令和4年度全国都市教育長協議会第3回常任理事会・理事会合同会議」については、常任理事会・理事会で役員を選任についてや、令和5年度文教に関する国の施策並びに予算についての陳情案などの議事が諮られました。理事会では、スポーツ庁地域スポーツ課長の講話がありましたので、後ほど説明します。</p> <p>翌日の「令和4年度中核市教育長会第1回総会」では、令和3年度の事業・決算報告について、令和4年度の事業計画(案)・予算(案)について、感謝状贈呈者について、国の施策及び予算に関する要望についての4つの議事が諮られ、意見交換も行われました。</p> <p>この意見交換では、前日の講話を受けて、部活動の地域移行が中心的な話題でした。</p> <p>配付資料の「当日配付 行事報告 別紙」をご覧ください。スポーツ庁の講話で使用された資料から、令和4年6月6日付けの運動部活動の地域移行に関する検討会議提言の概要を抜粋しました。</p> <p>なお、文化部活動については8月を目処に同様の提言が出る予定とのことです。</p> <p>まず、運動部活動については、中学校生徒の減少が加速して少子化が深刻化し、部活動の持続可能性において厳しさが増していること、競技経験のない教師が指導せざるを得なかったり休日も含めて運動部活動の指導が求められたりするなど教師にとって大きな業務負担になっていることが、国としても是正すべきと考えられている大きな課題です。</p> <p>これまでの経緯として、資料の「これまでの対応」にあるとおり、平成30年3月に「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」が出され、学校だけではなく、地域が協働・融合した形でスポーツ環境を整える方がよいという方向性が示されました。</p> <p>その後、令和2年9月に学校の働き方改革の一環としての部活動改革として、ここで初めて令和5年度以降に休日の部活動の段階的な移行を図るという方針が出されました。</p>

そして、国会の附帯決議において、部活動を学校単位から地域単位への取組にする旨が指摘されるようになりました。

今後の大まかな改革として、まずは、休日の部活動から段階的に地域移行していくことが基本になります。令和5年度から令和7年度末を目処に、3年間で休日の部活動を地域移行することが目標とされています。

しかし、この目標については教育長会議の中で、「地域移行への移行期間に完了期限を設けないようにしてほしい」ということを国への要望事項として提出することになりました。資料には「地域の実情等に応じ可能な限り早期の実現を目指す」とありますが、実態として3年間で目標を達成することは容易ではなく、現実的に考えて実現が厳しいだろうという意見が大半を占めたためです。

なお、平日の部活動の地域移行についてはできるところから取組を進めてほしい、とのことでした。

資料のとおり、地域移行への対応として多くの課題があります。資料の「新たなスポーツ環境」、「スポーツ団体等」については、要は、社会的な受け皿があるのかということですね。学校が主体でなくなるのならば、スポーツ団体や総合型スポーツクラブなど、どこが主体になるのかという点で環境整備がされておらず、準備を進めなければならないということです。

「スポーツ指導者」については、つまり、人材に係る課題です。国は指導者資格の取得や研修の充実を進めていくということでした。また、宮崎市も取り組んでいます。部活動指導員の活用も有効な対応として挙げられます。ほか、部活動指導が好きな先生もいらっしゃるようですので教師等の兼職兼業を認める形や、人材バンクを作ろうという話もあります。

「スポーツ施設」については、部活動の地域移行が実現した場合に学校体育施設の活用はした上で、さらに他にも場所を確保することが課題となります。

「大会」について、現在の中体連では、選手は学校単位で大会に出場しています。令和5年度からは、スポーツクラブ等の競技団体の参加も認めることになるようです。ただ、その方法については各都道府県で考慮するものとして、具体的な方向性は今後出されるだろうと想定されています。また、スポーツ大会の削減・精選も要検討事項とされています。

次に大きな課題として、「会費や保険」、要は保護者の費用負担に関する課題があります。国としては、困窮する家庭のスポーツに係る費用の支援をして、貧困家庭の子どもも部活動に参加できるように保障する考えのようです。ほか、スポーツ安全保険の整備にも努めるとのことです。

また、「学習指導要領」ですが、現在の学習指導要領で部活動が学習に位置付けられて明確に記述がされましたが、次期改定時期の見直しに向けた検討をする際には、完全に削除するのか、あるいは今後3年間の休日の部活動の地域移行の取組を踏まえて記述を变えるのか、今後考慮していくということでした。

なお、現在は入試にスポーツ推薦枠もありますので、そうした方面への対応も必要になるということで、課題は山積みという状況にあります。説明は以上です。

次に、(2) 委員報告です。7月4日(月)に行われました、宮

	<p>崎市町村教育委員会連合会要望活動について、今門代表教育委員より報告をお願いします。</p>
今門代表教育委員	<p>6ページをご覧ください。7月4日(月)に、宮崎県教育委員会室にて、宮崎県市町村教育委員会連合会から宮崎県教育委員会に対して「令和5年度教育施策に対する要望書」を提出しました。</p> <p>各市町村教育委員会から提出された要望事項全てをもって要望書としていますが、その中でも「特別支援教育推進のための条件整備について」、「児童生徒数減少に伴う学校体制の整備について」、「部活動の適切な運営に向けた環境整備について」、「教育の情報化に対する支援の充実について」を重点要望事項としています。このとき提出した要望書は、本日配布している資料のとおりです。</p> <p>また、提出した要望書に関して、10月28日(金)に県との意見交換会の開催を予定しています。説明は以上です。</p>
西田教育長	<p>ありがとうございました。次に、「(3)教育局長報告」の「令和4年第5回宮崎市議会臨時会」及び、「(4)各課行事報告」のうち、①企画総務課の「第1回宮崎市公立夜間中学検討委員会」については、後ほど議事の中で報告をします。その他は、ご覧のとおりです。</p> <p>それでは、何かお気づきになった点などがありましたら、お願いします。</p>
今門代表教育委員	<p>7月13日(水)のゆめパークに行った感想です。会場では、中学生が楽しそうに各ブースを見学していました。</p> <p>このイベントでは「ゆめパーク ガイドブック・ワークシート」という冊子が作られています。中には「事前学習をしよう」、「予定を立てよう」等の言葉が書かれています。確かに、あらかじめ自分が行きたいブースを三つほど決めておかないと、行った日にその場で考えていたら人気のブースに人が集まってしまう、体験機会や欲しい資料がなくなってしまうわけですから、前もってしっかり勉強して行かないと大変だろうと思いました。</p> <p>また、このとおり、ガイドブックの表紙に「清山市長からのメッセージ」としてQRコードが印刷されていて、これを携帯で読み取ると、市長の挨拶を動画で見ることができます。</p> <p>昔はこのようなQRコードという仕組みはなかったので、私が思う以上の速さで世の中は変化しているし、資料のあり方も変わりつつあるとつくづく思いました。</p>
西田教育長	<p>イベントを企画した担当者は、この「ガイドブック・ワークシート」に毎年工夫を重ねて、今回のような素晴らしいものを作り上げたわけですね。</p>
今門代表教育委員	<p>ワークシートには、各ブースでの体験内容が全部わかりやすく書かれています。ただ、体験ごとに所要時間を書いていると、生徒がブースを回る計画を立てるときに役立ったのではないかと思ったところでした。全部の企業ブースが同じ体験時間ではなく、かなり差が見られましたので。</p> <p>しかし、この「ゆめパーク ガイドブック・ワークシート」は、やはり非常によくできているという感想であります。</p>
西田教育長	<p>その他、何かございませんか。それでは「4 議事」に入らせていただきます。7ページをご覧ください。</p> <p>本日、議案が1件でございます。議案第34号「第二次宮崎市教育ビジョン(宮崎市教育振興基本計画)の変更について」、事務局から説明をお願いします。</p>

川邊企画総務課長	<p>資料8ページをご覧ください。</p> <p>議案第34号「第二次宮崎市教育ビジョン（宮崎市教育振興基本計画）の変更について」です。</p> <p>提案理由は、第五次宮崎市総合計画の期間変更に伴い、計画の整合を図るため、第二次宮崎市教育ビジョンの計画期間を併せて変更するためです。</p> <p>資料9ページ、議案第34号別紙をご覧ください。</p> <p>教育委員会において、本市の最上位計画である第五次宮崎市総合基本計画と整合を図りながら、平成30年3月に第二次宮崎市教育ビジョンを策定いたしました。その中で施策の方向性や取組内容を示し、各種施策を進めてきたところです。</p> <p>しかしながら、令和3年度に第五次宮崎市総合計画の施策評価を行ったところ、新型コロナウイルス感染症の影響等により「評価できない」指標が多数確認されたため、地域経済や住民生活に多大な影響を及ぼし、市民の意識や行動に大きな変化をもたらした新型コロナウイルス感染症について、その影響を十分に踏まえた新たな計画を策定する必要があることから、第五次宮崎市総合基本計画の計画期間について、前期および後期の区分をなくした上で「平成30年度を初年度とし、平成39年度（いわゆる令和9年度）を目標年度とした10年間」の計画から「令和6年度を目標年度とした7年間」へと変更することが、6月に開催された令和4年第4回宮崎市議会において可決されたところです。</p> <p>これを受けて、第五次宮崎市総合計画との整合を図るため、第二次宮崎市教育ビジョンの計画期間を同様に変更するものです。</p> <p>変更内容としては、資料の「【変更前】」にありますとおり、「平成30年度から平成39年度（いわゆる令和9年度）の10年間」と計画しておりました期間を、前期及び後期の区分をなくした上で「平成30年度から令和6年度の7年間」とするものです。</p> <p>また、計画期間を10年間から7年間に変更することに伴い、「平成30年度から平成34年度（いわゆる令和4年度）」としていた前期基本計画を「令和6年度」に2年間延伸し、後期基本計画については策定しないこととするものです。説明は以上です。</p>
西田教育長	<p>ただいまの説明に対し、ご質問はございませんか。令和7年度から計画を新たに作り直すということですね。</p> <p>それでは、議案第34号「第二次宮崎市教育ビジョン（宮崎市教育振興基本計画）の変更について」ご承認いただけますでしょうか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
西田教育長	<p>ご承認ありがとうございます。以上で、議案は全て承認されました。それでは、10ページをご覧ください。報告が4件です。</p> <p>まず、報告第27号「令和4年第5回宮崎市議会臨時会（7月）の報告について」事務局から説明をお願いします。</p>
川邊企画総務課長 （教育局長代理）	<p>本日、迫田教育局長が県外出張のため欠席していますので、私が代理としてご説明します。</p> <p>「報告第27号 令和4年第5回宮崎市議会臨時会（7月）について」、ご報告します。</p> <p>本日配布した資料「当日配付 報告第27号 別紙1」の「令和4年第5回宮崎市議会臨時会（7月）の概要」をご覧ください。</p> <p>7月臨時会は、7月1日（金）から7月4日（月）の会期で開催されました。議案質疑については、教育委員会に関連するものはあ</p>

	<p>りませんでした。</p> <p>次に、議案の状況について、提出議案をご覧ください</p> <p>「議案第82号 令和4年度宮崎市一般会計補正予算（第7号）案」ですが、内容は前回の教育委員会定例会でご説明していますので省略しますが、原案のとおり可決されています。</p> <p>なお、議案の可決にあたり、文教民生委員会委員長報告の中で意見・要望がありましたので、ご説明します。</p> <p>「学校給食食材購入支援事業」について、本事業は、物価高騰等により食料品の価格が上昇している中、市立小中学校の児童・生徒に対して、これまでどおりの栄養バランスや量を保った学校給食を提供するため、学校給食食材購入費の一部を助成しようとするものです。当局においては、給食の扱いが各学校で異なることを踏まえ、保護者に対し、基本的な事業の趣旨や実施の概要については、各学校からの案内だけでなく、教育委員会からも直接周知を行うなど、わかりやすく丁寧な説明に努められたい、との意見・要望がありました。7月臨時会についての報告は以上です。</p>
西田教育長	<p>ただいま説明のありました、報告第27号について、ご質問はございませんか。</p>
委員	<p>なし。</p>
西田教育長	<p>他にないようでしたら、次に、報告第28号「新型コロナウイルス感染症に係る対応について」、事務局から説明をお願いします。</p>
川邊企画総務課長 (教育局長代理)	<p>報告第28号「新型コロナウイルス感染症に係る対応について」ご説明します。本日お配りしている「当日配布 報告第28号 別紙1」をご覧ください。</p> <p>「1. 小中学校における感染拡大防止対策について」です。「小中学校及び教育委員会事務局における感染確認状況について」は、別紙2をご覧ください。</p> <p>令和4年6月27日（月）から7月17日（日）までの感染状況をまとめています。6月27日（月）以降は、69校で児童996名、生徒293名、教職員36名、事務局職員3名の計1,328名の感染が確認されています。69校の内訳ですが、小学校44校、中学校25校でした。</p> <p>臨時休業について、臨時休業を行った学校はありませんでした。</p> <p>学年閉鎖について、「3 学年閉鎖」の表のとおり、4校で学年閉鎖が行われました。</p> <p>次に、学級閉鎖です。「4 学級閉鎖」の表のとおり6月28日（火）日以降も、複数のクラスで学級閉鎖が続いており、7月13日（水）には、22クラスもの学級閉鎖が行われたところです。</p> <p>続いて、感染者集団（クラスター）の確認状況ですが、6月27日（月）、6月28日（火）と2件の感染者集団が確認されたところです。</p> <p>あらためて別紙1をご覧ください。「2. 学校生活・部活動 及び 教育委員会所管施設の対応について」です。</p> <p>現在、コロナが感染拡大傾向にあり、7月3日（日）には感染急増圏域（赤圏域）へ変更され、7月12日（火）には、医療緊急警報へ変更となったところです。</p> <p>学校生活・部活動については、7日以降に変更した対応について、教育委員会所管施設については、13日以降に変更した対応について説明します。表の右側に、現在の対応を記載しています。</p>

	<p>小中学校の学校生活（授業内容や今後の行事）については感染症対策を行った上で実施を検討することとし、参観日や運動会、修学旅行等については原則実施することとしていましたが、感染リスクの高い学習活動については、学校の感染状況や実情に応じて慎重に判断することとしました。</p> <p>また、部活動についても、可能な限り感染症対策を行った上で、通常の活動を行うこととしていましたが、感染拡大地域との交流は不可へと変更したところです。</p> <p>その他の施設についてですが、図書館は、読み聞かせ及び鑑賞会等のイベントを中止としました。また、大淀川学習館は3Dシアターを閉鎖、中央公民館は飲食を不可としたところです。旧二見家住宅は、今週末23日から閉館する予定です。資料の説明は以上です。</p>
西田教育長	ただいま説明のありました、報告第28号について、ご質問はございませんか。
委員	なし。
西田教育長	他にないようでしたら、報告第29号「その他の事案の報告について」、報告第30号「第1回宮崎市公立夜間中学設置検討委員会の報告について」は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項により、非公開としたいと思いますが、いかがでしょうか。
委員	異議なし。
西田教育長	それでは、ただいまより、非公開とします。
委員	なし。
西田教育長	<p>それでは、ここで非公開を解除します。次に、会次第「5 その他」に移らせていただきます。</p> <p>委員の皆さまから、情報提供等がありましたら、お願いします。他にないようでしたら、事務局から「(1) 令和4年度宮崎市教育委員会点検・評価会議について」、説明をお願いします。</p>
川邊企画総務課長	<p>「令和4年度宮崎市教育委員会点検・評価会議」について説明します。今年度の点検評価会議は、8月2日（火）14時から16時に開催を予定しています。</p> <p>本日、委員の皆様のお手元に、事務局で作成した報告書（案）を配布しています。この報告書（案）を、事前にご確認いただき、当日の会議にてご質問・ご意見をいただきたいと考えています。</p> <p>また、当会議には、学識経験者として、宮崎公立^{のさき}大学野崎教授、宮崎市PTA協議会の岡本会長にもご出席いただく予定です。</p> <p>会議でいただいたご意見は、会議終了後、事務局にて報告書に反映し、委員の皆様と学識経験者の皆様にあらためてご確認いただき、最終的に9月28日（水）開催予定の定例教育委員会の議案としてご承認いただいて、市議会への提出と市民へ公表という流れで進めてまいります。</p> <p>委員の皆様におかれましては、ご多用のところ恐れ入りますが、どうぞよろしくをお願いします。</p>
西田教育長	ただいまの説明に対し、ご質問はございませんか。
西田教育長	他にないようでしたら、事務局から「(2) 令和4年度宮崎市総合教育会議について」、説明をお願いします。
川邊企画総務課長	<p>「(2) 令和4年度宮崎市総合教育会議について」です。</p> <p>先日、ご案内の文書をお送りしていますが、8月8日（月）に、</p>

	<p>宮崎市総合教育会議を開催する予定です。今回のテーマである「新しい時代の教育を見据えた学校における働き方改革について」は、本日の定例会後の勉強会のテーマとして現状について説明させていただくこととなっていますので、ぜひご参加ください。</p> <p>なお、当日の懇親会については、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しながら、別途ご案内します。</p> <p>以上、どうぞよろしく申し上げます。</p>
西田教育長	他にないようでしたら、「6 次回教育委員会」について、事務局から説明をお願いします。
川邊企画総務課長	次回定例会は、令和4年8月24日（水）、13時40分から教育委員会室において、お願いしたいと考えています。
西田教育長	ただ今説明のありました日時に、委員会を開催しますので、よろしく申し上げます。続きまして、「7 行事予定」について、事務局から説明をお願いします。
川邊企画総務課長	(行事予定説明)
西田教育長	ただいまの説明に対し、ご質問はございませんか。
委員	なし。
西田教育長	以上をもちまして、第7回定例会を終了します。